



6月は善意の月間

相生市 善意のつどい

2025.6.7(土)

時間 午後1時30分～午後4時00分

場所 相生市文化会館 扶桑電通なぎさホール（大ホール）

第1部 式典

- ・社会福祉協議会会長表彰
- ・福祉教育作文の表彰及び朗読
- ・善意銀行より記念払出し など

第2部 講演会

演題 **不登校からの旅路**
～まわりの大人にしてほしかったこと～

講師 漫画家 **棚園 正一 氏**



プロフィール

1982年、愛知県生まれ。義務教育期間の小～中学校の9年間を不登校で過ごす。13歳の時に漫画家鳥山明氏に会い、漫画家を志す。大学入学資格（現 高卒認定）を取得し、名古屋芸術大学に進学。著書に、不登校だった自身の経験を描いた『学校へ行けない僕と9人の先生』『学校へ行けなかった僕と9人の友だち』（双葉社）や不登校経験者16名のエピソードをマンガで描いた『マンガで読む 学校に行きたくない君へ』（ポプラ社）などがある。テレビ・ラジオ・新聞をはじめメディア出演も多数。不登校をテーマとした講演を全国各地で行っている。

主催：相生市・相生市社会福祉協議会

問い合わせ 相生市社会福祉課 22-7166 相生市社会福祉協議会 23-2666

「相生市社会福祉協議会善意銀行」

令和6年度の預託額

1,269,235 円

～このように活用されています～



「相生市善意のつどい」の開催



保育所や幼稚園の絵本の購入



地域行事への貸出し用品の購入

このほかにも…

- 高齢者や障害者施設の備品の整備
- 低所得世帯の児童・生徒への修学旅行のお小遣い
- 火災等により被災した世帯への見舞金

善意銀行への預託は、税務上の寄附金控除の対象となります。皆さまからの寄付をお待ちしております。

相生市・相生市社会福祉協議会からのお願い

「もったいない」から「ありがとう」へ

ご家庭に眠っている食品をご寄付ください！

～フードドライブにご協力ください～



ご寄付いただきたい食品の例

- お米（白米・玄米・アルファ米）
- パスタ・ラーメン・そうめんなどの麺類
- 缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- のり・ふりかけ
- お茶・ジュース・お菓子
- 粉ミルク・離乳食
- 調味料（醤油・食用油・味噌など）

受け取れないもの

- × 生鮮食品・冷凍食品
- × 賞味期限・消費期限が1カ月を切っているもの
- × 封を切って、袋や箱が開けられたもの

受付日時 **6月10日(火)～6月12日(木)**
9:00～17:00

受付場所 相生市立総合福祉会館3階
(相生市社会福祉協議会窓口)
相生市立生きがい交流センター
相生市役所3号館駐車場内フードバンク相生

フードドライブとは

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンクに寄付するチャリティ活動です。相生市社協では、預かった食品を、支援を必要とする団体や世帯に無償で届けます。

余った食べ物を他の人に譲ることにより、食品ロスを減らし、SDGsにもつながります。